



# 8月えんだより

## 暑中お見舞い申し上げます

暑い日が続いていますが、水分補給や適度な休憩など、熱中症対策をおこないながら、子ども達が元気に過ごせるように環境を整えていきたいと思ひます。



## 今月のわらい



つくし

- ・安定した生活リズムのなかで、体調に留意しながら、暑い夏を健康に過ごせるようにする。
- ・保育者とかかわったり、見守られたりしながら、夏のあそびを楽しむ。



れんげ

- ・全身を使って、プールあそびや水あそびを楽しむ。
- ・簡単な身の回りのことを、自分でしようとする。



たんぽぽ

- ・保育教諭に見守られながら、身の回りの事を自分でやってみようとし、できたことを喜ぶ。
- ・保育教諭や友だちと、夏ならではのあそびを存分に楽しむ。



にじ



ほし

- 【3歳児】・身の回りのことに関して、できることが増える喜びを感じる。
- ・保育教諭や友だちと夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
- 【4歳児】・夏を健康に過ごすための生活の仕方が分かり身の回りの始末を自分でする。
- ・夏の遊びを通して工夫したり試したりすることを楽しむ。
- 【5歳児】・夏ならではの自然や環境に興味をもち、健康に過ごすために必要なことを考えて行動する。
- ・思いや気づきを伝え合いながら、生活や遊びを進める楽しさを味わう。

## 夏に気を付けたい感染症

夏風邪の原因の代表であるアデノウイルスなどは、高温多湿を好み、感染すると下痢や腹痛・激しいせきなどの症状が見られます。ほかに「ヘルパンギーナ」「手足口病」「プール熱」などが夏にかかりやすい病気です。手洗いやうがいをする、しっかり食事をとる、体を冷やしすぎない、疲れた日は早く寝るなどして、ふだんから免疫力を高めて予防しましょう。

- ・**ヘルパンギーナ**…高熱が出てのどの奥に水疱ができ、そのうち潰瘍になる。痛みがひどいため飲み込みにくい。
- ・**プール熱(咽頭結膜熱)**…高熱とのどの痛みがある。充血、涙目、目やになど結膜炎のような症状や、下痢、嘔吐、頭痛を伴うこともある。
- ・**手足口病**…手のひらや足の裏、口の中などに赤い水疱ができるのが特徴。破れて潰瘍になると痛む。
- ・**水いぼ**…1～5mm程度の肌色のいぼが、胸、腹、わきの下などを中心に全身に広がる。
- ・**はやり目(流行性結膜炎)**…まぶたがはれ、白目が真っ赤に充血して痛み、涙が出る。まぶたの裏に小さなブツブツができていて異物感がある。

### ※最近流行している感染症……ヒトメタニューモウイルス

あまり聞かれない病気かもしれませんが、5歳までの子どもに多い疾患です。症状は風邪に似ています。咳、熱、鼻水が4日～1週間続き、だいたい1週間程度で症状が治まります。重症化すると気管支炎や肺炎になってしまうこともあります。

新型コロナウイルスだけでなく、この時期特有の感染症など、子どもたちの健康管理・安全対策には十分気を付けていきたいと考えています。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

**生活リズムを整え、元気に夏を乗り切りましょう**



## 行事予定



月	火	水	木	金	土
1 ★	2	3 ★	4	5 ★	6
8 ★	9 避難訓練 れんげ組 身体測定	10 ★ ほし組 身体測定	11 山の日	12 ★	13
15	16 にじ組 身体測定	17 ★	18 つくし組 たんぽぽ組 身体測定	19 誕生会	20
22 ★	23	24 ★	25	26 ★ プール納め	27 第4土曜日 15:00
29	30	31			

★はプールあそびです。プールバッグの準備をお願いいたします。